

荒川区区政改革懇談会

地域活性化・暮らしの安全グループ第1回会議録

【日時】

3月21日（火）14：00～15：00

【場所】

荒川区役所 304・305 会議室

【次第】

1：自己紹介

4：次年度の進め方

2：これまで参加した感想

5：その他

3：次年度の検討テーマについて

グループ討議

全体会に続き、グループ討議を行った。

コンサルタントより、グループ討議に関しての説明がなされた。お互いの認識を深めるために自己紹介をするとともに、これまで参加した感想、興味ある事柄、来年度の進め方について話し合うこととした。

【これまで参加した感想・来年度の要望】

- ・ 定年退職を迎える団塊の世代が地域に戻るにより、荒川区の活性化に繋がれば良いと思う。行政でも受け皿をつくってほしい。そういった視点で話し合いをしていきたい。
- ・ グループの話し合いの際に一つのルールをつくってほしい。人に対する質問の時には必ず答えを出してほしい。
- ・ 今年度の懇談会は最初の2回くらいは話し合いがなかなか進まなかったが、その後はどんどん進むようになった。次年度もあせらず、自分の気持ちを率直に出していきたい。
- ・ 今年度の懇談会のグループは一つの意見に対して、無理とか不可能とは決して言わず、前向きな話し合いができた。次年度のグループでもそのようにしていきたい。
- ・ 今年度の懇談会では、いろんな知識を持っている方々が集まって、とても勉強になった。荒川区が大好きなので、恩返しをしたいと思う。
- ・ 今年度の懇談会のグループでは、とても良い提言書ができたと思う。

【他のグループの参加について】

- ・ 他のグループに参加するのは慎重になった方がよい。今までの過程がわからないのに、かみあわない意見を言って、討議が混乱する恐れがあるのではないか。
- ・ 今年度の懇談会のグループは、皆、議論の骨子を理解しており、最終提言に向けて、実なるものを出したいと活発に議論した。途中で他のグループに参加する場合は、大まかな流れを勘でつかむことが必要である。

【今後の話し合いについて】

- ・ 分野毎に区の担当者が参加する事により、さらに具体的に効率良い話し合いが出来れば良

いと思う。

- ・ 次年度の懇談会は日頃、疑問に思っている事を荒川区の職員に聞く会ではないと思う。普段思っている事や意見を出し合って、区の行政の良い所や悪い所の討議をしても意味はない。最終的な目標を見据えて、話し合っていた方が良い。
- ・ 最初の1～2回は現状分析をした後、最終目標のイメージを話し合っていけば良いのではないかな。
- ・ 今年度は基本構想の提言をしたので、次年度は具体的な、すぐにアクションを起こせるようなものを出していきたい。

【次回日程について】

4月以降に次回日程を通知することにした。

以上